

所弓便

創刊号

所沢市弓道連盟会員 293 名

第 9 代会長職を拝命して

会長 新家 透

アメリカでは、今年 1 月「チェンジ」を合言葉にオバマ大統領が登場、日本では、9 月に「友愛」を旗印とした民主党鳩山総理へと政権が交代しました。

弓道連盟では、10 年間お勤め頂いた草賀淳前会長の推薦を受け、4 月の総会で私が会長職を拝命致しました。

幸い理事長、総務部長、指導部長、競技部長共に、私と同じような年齢、段位であり、弓友です。皆さんが全面的に協力して下さるとの条件でお受けしました。

会員の皆様も、協力して下さるものと、期待しております。

会長の最大の職務は、会員を増やすことですが、まずは、現在の連盟の活動をより活発にしなくてはなりません。

創立 50 周年記念誌に、「当時の指導者は外部の試合、講習会に進んで出席するように指導した。県連の納射会、初射会、その他試合と言わず講習会と言わず、連盟の会員は初段のころから、出席しなければならないものと思っていた。」とあります。

会員の皆様にもこの様に指導し、この様に実行して頂くよう御願いたします。

所弓便に寄せて

前会長 草賀 淳

此のたび所弓便が発行されることになりました。50 年の歴史と伝統を誇る所弓連で初めて会員への広報紙が発行されるのは、画期的なことです。この企画を提案され、それを実行に移されようとする役員の方々に心から敬意を表したいと思います。

これまで、多くの先輩たちの弓道に対する情熱と努力によって、今日の所弓連が築かれてきました。そのお陰で、熊野神社道場と武道館道場の 2 つの道場で、300 人の会員が弓を引ける環境が整えられました。しかし、これだけ組織が大きくなれば、全員が顔を合わせることも難しくなり、結果として、連盟としての動きや、他の会員の人の様子も伝わらなくなります。

弓道連盟の行事は大きくは 2 つ、ひとつは射会、もうひとつは講習会です。今の所弓連は、会員数の割には、これらの行事に参加する人数が少ないと思います、何故か？

弓は自分の都合に合わせて一人で稽古のできるのが、良いところではありますが、一人稽古だけで上手になれるわけではなく、射会や講習会に出て、自分の技量を確かめたり、他人から指摘を受けたりすることによって上達していくものだと思います。また、そういう行事に参加することによって、ほかの人達との交流範囲も広がって行きます。老若男女、年齢に関係なく、同じ道を志す者が切磋琢磨し合いながら、ほかの場では得られない新しい人間関係ができていくことも大事なことでと思います。

この際、こうした行事の内容、結果などについて、参加出来なかった会員や、道場へ来る機会の少ない会員にも知って貰って、参加者を増やすような試みも、必要ではないでしょうか。

組織は、大きくなれば、いろいろな問題も起きてきます、それだけにコミュニケーションを良くして、一方通行でない情報の交流も図って行かなければなりません。

我々は弓道を志す仲間です。「起居進退は、規矩に従い、恭敬敬愛の容儀をそなえ、粗卒倨傲の態度があってはならない」とは教本の教えるところ。一方で切磋琢磨し合いながら、一方でお互いを尊重し合いつつ、弓道人としての成長が、人間としての成長につながるような所弓連が、次の 50 年に続いて行ってくれるように祈りたいと思います。

理事長を仰せつかりました

理事長 下田 徹

平成 21 年 4 月より 2 年間理事長を仰せつかりました。

かねてより、誠に大義な職務である事とは大雑把に理解し、出来ればその関わりを回避せんと知らん顔をしていました。

ところが降って湧いたようなこの大役の到来です。

理事長は日頃より、300 人に及ぶ会員の冠婚葬祭出所立ち居振る舞いに目を通すのは勿論、県や支部の上部団体との窓口事務、大会開催の手だて、大会運営、関係者への挨拶廻り、場所や用具の確保、理事会や総会など会議の主催、各種スポーツ団体との和やかな交際交歓、教育委員会への各種届け出及び報告書の提出、体協への協力、各武道関係者との折衝さらに神社弓道場の維持管理、武道館弓道場使用における注文や顧問の先生へのお伺い等、仕事の行方は留まる所を知りません。

幸いにも、理事長付に坂井育世さん及び清水建一郎さんご両名の有能かつ積極的なメンバーに恵まれました。

前執行部でも理事長を補佐し、理事長を上回る統率力を発揮したお二人が選任されたことはとても心強く思っています。

しかし、会員の皆さまに置かれましては、私を含めこの 3 人に負担をかける事なく仕事を自発的に分担し遂行される事を切にお願い申し上げる次第であります。

今年から、弓道連盟が市から委託を受け、神社道場の運営をしております。

会員の皆さまには指定管理業務執行に際し、突如としてややこしく又難しいお願いをする事があるかも知れません。ものすごく無理なのは承知の上であります。ご理解とご協力をお願い致します。

私はこの 2 年間で誰でも理事長を務められるよう所沢市弓道連盟理事長職のルールを敷いてまいります。我と思わん者は腕によりをかけて 2 年後に備えて下さい。

会員の皆さまの絶大なるご協力をお願い申し上げます。

所弓便の発刊にあたって

総務部長 飯島稔凱

本年度から新たに、会員、特にふだんあまり道場へ来られない会員に対しても、コミュニケーションを深め、会への関心をより高めて頂けるよう、会の動向やトピックスなどをまとめた会報「所弓便」を発行することとなりました。

内容的には、所弓連、西部支部、県連、全弓連関係の行事、大会記録、昇段・昇格などのほか冠婚葬祭、指定管理者関係などが中心になりますが、会員の声なども出来るだけ載せて楽しいものになりたいと考えております。

発行は 5 月（総会資料で代替）と 10 月、2 月の年 3 回を予定しています。

掲載内容に対する要望あるいは投稿など、是非お寄せ下さい。

平成 20 年度総会開催

4 月 26 日の総会において平成 21・22 年度の役員が選任されました。

平成 21・22 年度所沢市弓道連盟役員

会 長	新家 透	(新任)
副 会 長	鈴木欣三	(再任)
副 会 長	本橋民夫	(再任)
副 会 長	見原重信	(再任)
理 事 長	下田 徹	(新任)
総務部長	飯島稔凱	(再任)

指導部長	渡邊徳雄 (新任)	渡邊徳雄 飯島稔凱 下田 徹
競技部長	甲斐久歳 (再任)	海老名玄 小林壽子 坂井育世
スポーツ少年団	賀未弓子 (再任)	
スポーツ少年団	賀未寛人 (新任)	
会 計	海老名玄 (再任)	
監 事	矢内弘信 (再任)	
監 事	中野昭三 (再任)	

なお、埼玉連平成 21 年度長寿者(米寿)として清水昌山先生、鈴木欣三先生が表彰されました。

∞ お知らせ ∞

総務部

所弓連会員数

9 月 30 日現在の会員数は 293 名です。

今年度新たに、初心者教室修了生 10 名、スポーツ少年団関係 19 名、そのほか 8 名、計 37 名が入会されました。

総会出席者は 248 名(内委任状 178 名)。総会後懇親会が行われ、当麻よし子所沢市長、小川京子市議会議員、並木正芳衆議院議員、秋田 孝市議会議員、三上嘉徳熊野神社宮司及び中野健治熊野神社氏子会長の来賓者 6 名の出席を頂き、所弓連会員 62 名が参加し、盛大に行われました。(肩書は当時)

なお、埼玉連及び西部支部関係の役員は下記選出されました。

埼玉県弓道連盟平成 21・22 年度役員

会 長	小澤通春
副 会 長	小宮栄子 (指導委員長)
	岡田義助 (競技委員長)
	天野錦蔵 (総務委員長)
	新井勲夫 (国体強化委員長)

(所弓連関係役員)

顧 問	橋田榮次 手島 正
副理事長	本橋民夫
理 事	新家 透 (総務委員会 IT)
評議委員	立和修治 (副審査委員長)
	大西 徹 (審査委員会)
	飯島稔凱 坂井育世
専門委員	嶺美智子 (女子部委員会)

西部支部平成 21・22 年度役員 (所弓連関係)

顧 問	橋田榮次
参 与	手島 正 鈴木 博 本橋民夫
	見原重信 草賀 淳
副支部長	新家 透
理 事 長	甲斐久歳
会計(正)	篠原一郎 (副)三好啓子
理 事	永島英男 立和修治 大西 徹

新たに入会された弓友の紹介

杉山久美子	中根幸二	川越 祐	佐藤紫寿
香吉田幸子	引地靖子	赤嶺美佐子	田宮 豊
土田千香	杣山博文	小山 等	家長知史
吉田明子	鈴木雅久	辰田由香	坂井洋子
森 裕由	松尾みどり	栗原大智	伊藤大将
伊藤 颯	内海隆太	根本彩衣	林 雅茂
吉田万里映	富澤真実	森 誠登	花崎怜奈
坂井未来	林 理紗	河野航介	岩城冴香
川野貴司	木下直紀	船越崇史	浦口 豊
藤田 良	(37 名 9 月末現在 入会順)		

昇段・昇格 (10 月 4 日現在)

教士 故 廣濱 昭 先生 (追授)

昇段、昇格おめでとうございます。

六段	嶺美智子 松寄恭子 石川淳子
錬士	増田裕子
参段	竹下 眸 奥富季乃 内藤丈蔵
貳段	徳弘大輝 倉片 明 井上真伎 山本晃康
初段	小野田隼 松本裕子 伊藤裕之 宮崎厚子
	黒木智哉 黒木宝子 鈴木美代子
	菊池陽子 金井弘子 宮崎恒二
1 級	多賀谷範子

慶弔規程の制定

7 月 25 日開催の理事会で新たに所弓連の慶弔規程（同封）が制定されました。

神社道場の利用状況の把握

今年度より、所沢市から所弓連が神社道場の指定管理者として正式に委任されたことに伴い、道場の利用状況を市へ定期的に報告することになりました。

今後は、道場備え付けの利用名簿記入の際、午前から午後にかけて利用した場合、午後の利用欄にも必ずチェックをお願いします。

修繕班の設置

神社道場の指定管理者として、軽度の修繕は自分達で行うこととし、新たに修繕班を設けました。

メンバーは下田理事長、星川三樹男、小林康則、松寄 昇、石川岩美の皆さんです。腕に覚えのある方の参加を歓迎します。

神社道場メンテナンス

2/5 矢道除草剤散布

3/17 除草剤散布



草取りあとの団欒

4/23 除草剤散布

5/20 芝刈り、遠的場矢道草取り（20名）

6/10 近的・遠的場草取り、植木刈込み（20名）

6/18

～26 母屋屋根塗り替え（業者発注）

7/8 芝刈り、遠的草取り

7/29 芝刈り、遠的草取り

8/23 芝刈り、遠的草取り

指導部

講習会

下記のように教室や講習会が行われています。段位を問いませんから積極的にご参加下さい。

- ・橋田教室 毎月第1木曜日、第3土曜日
10:00～12:00（武道館）
- ・土曜講習会 毎月第2土曜日
13:00～16:00（神社道場）
- ・水曜講習会 毎月第4水曜日
10:00～12:00（神社道場）

初心者教室

5月30日から6月27日まで毎週土曜日13:00～17:00まで全5回（20時間）、初心者弓道教室が武道館で行なわれました。修了生は18名で、この内男性6名、女性5名計11名が所弓連へ入会されました。

スポーツ少年団初心者教室

5月26日から6月20日まで毎週火・木曜日19:30から20:30及び毎週土曜日19:00から20:30まで神社道場において開かれました。参加者は21名で所弓連会員登録は小学生11名、中学生2名、一般父兄6名でした。

競技部

競技会成績

【4月】

29日県下三道大会（秩父）

一般の部

団体3位土井政明 吉村康代 中村徳海 チーム
個人の部 優勝 下田 徹

【5月】

6日入間親善射会

団体2位新家透 小林康則 星川三樹男 チーム
個人2位熊井紀一 3位小林康則

17 日月例射会 (遠的 24 名、近的 35 名参加)
今年度から月例射会の参加費 200 円を試行的に無料にしました。

遠的

1 位 粕谷吉一 2 位 小林孝則 3 位 土井政明

近的

5 段以上の部

1 位 目黒靖彦 2 位 篠原一郎 3 位 粕谷吉一

4 段以下の部

1 位 藤原敬一 2 位 森谷義弘 3 位 青木孝行

23 日 埼玉県選手権大会 (上尾)

3 段以下の部 3 位 中村徳海

【6 月】

5 日 埼玉県実年者大会 優勝 下田 徹

7 日 結婚祝射会

土井政明・恵美子 (旧姓田中)、中村徳海・康代 (旧姓吉村)、清水建一郎・有加里 (旧姓岩本) の 3 組のカップルは、弓が取り持つ縁で、めでたく結婚されました。連盟では、月例射会に替えて結婚祝射会を開き、70 名の弓友が参加して華やかな雰囲気の中、盛大に執り行われました。(7 頁に関連記事を掲載します)

14 日 埼玉県女子遠的大会 3 位 増田裕子

【7 月】

5 日 埼玉県遠的選手権大会 優勝 粕谷吉一

12 日月例射会 (42 名参加)

3 段以下の部

1 位 土井政明 2 位 原 恭子 3 位 塩島佳代

4・5 段の部

1 位 松寄 昇 2 位 小林康則 3 位 熊井紀一

称号の部

1 位 粕谷吉一 2 位 鈴木光昭 3 位 石川淳子

18 日 (秩父)

第 22 回埼玉県民総合体育大会 (弓道中学の部)
兼第 6 回全国中学生弓道大会県予選会
女子団体優勝

所沢市弓道スポーツ小年団 C チーム

西川小枝子 大石舞衣 小野田沙樹

女子個人 2 位 西川小枝子

男子個人 3 位 菊池康仁

県予選会

埼玉県代表女子団体

所沢市弓道スポーツ小年団 C チーム

西川小枝子 大石舞衣 小野田沙樹

20 日 (日本武道館)

全日本少年少女武道(弓道)錬成大会

努力賞 所沢市弓道スポーツ小年団 A チーム

天地幹太 鈴木波流 菊池康仁

【8 月】

9 日 西部支部県体予選、読売杯争奪戦、寿射会
(武道館 190 名、内所弓連会員 45 名参加)
県体予選通過チーム

4・5 段の部

永田欽一 小林康則 星川三樹男 チーム

女子の部

石川淳子 増田裕子 松寄恭子 チーム

称号の部

粕谷吉一 目黒靖彦 篠原一郎 チーム

新家 透 渡邊徳雄 甲斐久歳 チーム

読売杯 優勝 粕谷吉一

23 日月例射会 (39 名参加)

団体戦

1 位 奥村幸二 土井政明 粕谷吉一 チーム

2 位 塩島佳代 鈴木雅久 廣瀬雅孝 チーム

3 位 石川淳子 上橋 宏 小林康則 チーム

個人戦(参加者全員遠近 1 本勝負)

メロン賞 甲斐久歳

梨 賞 松寄 昇

【9 月】

5 日 埼玉連 60 周年記念支部対抗礼射 参加選手
西部支部選考会

支部推薦並びに本選考会で、次の通り 1 つ的、
持的射礼の出場選手が決まりました。

一つの射礼 青田 昇 池谷 茂 斉藤和子
補欠 北浜すみえ

持的射礼 嶺美智子 石川淳子 松寄恭子
平山夏子 黒木昭州
補欠 平塚雄一

6 日 埼玉県勤労者大会 (上尾)
(79 チーム、内所弓連 7 チーム参加)

団体 2 位

石川淳子 増田裕子 松寄恭子 チーム

12 日 西部支部選手権大会

団体優勝

永田欽一 小林康則 星川三樹男 チーム
3 位 粕谷吉一 篠原一郎 永島英男 チーム

個人 3 位 粕谷吉一

埼玉県武道大会出場選手 (11 月 23 日 上尾)

男子 粕谷吉一

女子 増田裕子 目黒千恵子 石川淳子

21 日 市民弓道大会 (市民武道館)

(学生 107 名、一般 66 名 計 173 名参加)

新型インフルエンザの影響で参加を見合わせた
生徒が 11 名いました。

今年度から、防衛医大も一般参加扱いで 4 名参
加しました。

メダルの準備や、役員表作成、立ち順表、プロ
グラムの作成等、競技部の部員の協力で無事に大
会が終了しました。

学生の部

総合優勝 西澤佑亮

小中学生の部

優勝 天池幹太 2 位 天池颯太 3 位 西川小枝子

高校初級の部

優勝 西澤佑亮 2 位 小関恵太郎 3 位 大竹口維

高校上級の部

優勝 荒井 晶 2 位 徳弘大輝 3 位 幸村 巧

一般の部

総合優勝 松寄恭子

二段以下の部

優勝 犬塚義亮 2 位 鈴木雅久 3 位 元田郁夫

三・四段の部

優勝 徳弘芳子 2 位 青木孝行 3 位 藤原敬一

五段以上の部

優勝 松寄恭子 2 位 下田 徹 3 位 田真美枝

27 日 県体 (上尾)

団体 (近的)

女子の部

優勝 石川淳子 増田裕子 松寄恭子 チーム

称号の部

3 位 粕谷吉一 目黒靖彦 篠原一郎 チーム

団体 (遠的)

称号の部

2 位 粕谷吉一 目黒靖彦 篠原一郎 チーム

個人 (近的)

称号の部 優勝 粕谷吉一

月例射会の充実

5 月、10 月、3 月に神社道場で開催される月例
射会は、午前遠的、午後近的です。遠的競技が始
まる 10 時前に指導部、競技部による遠的射法指導
が行われますからご参加下さい。

日頃遠的に関心が有るけれど射法が分からない
会員も多いと思います。遠的指導に参加して弓道
の楽しみの中を大きく広げてみませんか。

また、月例射会では、近的競技に先立ち矢渡し
が行われますが、その際に介添えをしてみたいと
の希望者に指導します。介添えは着物を着る三段
以上なら当然覚えておきたい所作ですから、是非
手を挙げて経験してみてください。

∞ 投 稿 ∞

珍しい 3 組同時の結婚祝射会

競技部長 甲斐久歳

50 年の歴史と現在約 300 名の会員を擁する所沢市弓道連盟では、これまで連盟所属の弓友の間で幾組もの夫婦が誕生しております。

前述の通り、今回昨年暮れから今年の春の僅かな間に 3 組ものカップルが誕生するという、珍しくもお目出度い出来事がありました。

そこで、所弓連を挙げて「お祝いをしようではないか」という気運が盛り上がり、6 月の月例射会を「結婚祝射会」として執り行うこととなりました。

競技部の女性が中心となって、限られた予算の中、会場は手作りの横断幕や紙でこしらえた花で飾られ、また「答射礼」で使われる紅白の的は、白い紙に霞的の黒い部分を赤に色付けした紙を貼り、さらに赤いリボンで縁取りをするという手の込んだものでした。さらには、記念品の「弓巻き」は、それぞれの弓の長さに合わせ、刺繍で的と矢のデザインに、それぞれの名前入りと言う素敵なオリジナルに仕上がりに、答射礼で使われた紅白的と花束を添えて 3 組にプレゼントされました。

祝射会には 70 名の参加があり、それぞれの「祝射礼」に対し 3 組の新婚夫婦による「答射礼」が執り行われ、厳かな中にも華やかな素晴らしい射会となりました。

偶然とはいえ、3 組同時期という事に興味を抱き、それぞれの新婚さんに 2, 3 質問してみました。



“そもそも交際するきっかけは？ ただ単に「弓道で」なんて事ではなく？”という質問には、弓友の忘年会で席が一緒になり話しが弾み、翌年の「所沢まつり」で始めて電話番号の交換をしたという古風なパターンや、1 日の仕事から解放され、僅かの時間を惜しんで自転車で道場に来ていた彼女を、自転車を車の荷台に、彼女を助手席に乗せて送っているうちに、「？」何時しか行きも帰りも二人づれ！自転車はもう姿を消していました。

もう一組は、海老蔵ファンの歌舞伎好きな彼女に「実は私も歌舞伎が好きなんです」と巧く彼女の心をこっちに向けさせたと言う「技あり」の告白もあります。

また、“この人と一緒になろう”と思った瞬間は？の質問には・・・これは質問をした事が間違いでした！返ってきた答えは「ノロケ」ばかり。

最後に“結婚を迫った時、告白の台詞は？それに対するファイナルアンサーは？”には、車の中で「結婚してください！」に「！？♡」と思いつつ「こちらこそ、よろしくお願ひします」と言うこれまた古風、スタンダード型から、「ちゃんとプロポーズされておりません（怒）」「そんなことないよ！忘れてるだけだよ！」とか、実は寮を出なくてはならなくなった？？と言う事情を話したら、それなら「我が家で一緒に」と言う事になり、一緒に住むなら両親を安心させるためにも「結婚」しましょうと言う事に成ったとか。

いずれにしても、出会いはそれぞれ違ってもこれから先は一心同体です。末永くお幸せにと所沢市弓道連盟会員一同願っております。

この中の 1 組で来年 3 月には二世誕生のニュースが伝わってきました。

初心者教室を終わって

小山 等

長年会社勤めで、釣仲間のサークル溪流会に所属し、年数回ではあるが東北の川へ源流イワナを求めて、重い荷物を担ぎ 5 時間以上も山中を歩き、釣をして楽しんでいた。

当時、妻（注：小山和枝五段）から弓道を勧められたが、興味が無いと断っていたのも事実である。

定年後、体調をくずし入院し、体力の回復が思うにまかせない時、妻から初心者教室を申込んでおいたので、参加してみてもはと言われ、参加した次第である。

午後 1 時から 5 時までの 4 時間、計 5 回の初心者教室で、指導の先生方は何も分からない私達に熱心に且つ分かり易く教えてくれ、生徒も頑張っている姿に接し、私の気持ちは変化して行った。

やがて教室仲間と親しくなり、楽しく稽古できるように変わっていった。教室修了後、早くも 4 ヶ月が経ち、同期の仲間とワンツー会を結成し、都合のつく日を互いに連絡しあい、一緒に練習を続けた。

初めて 8 月の月例射会に参加し、緊張の 1 日だったが 8 射 1 中の成績であった。9 月 12 日の西部支部団体戦では、同期でチームを組み楽しんだ。9 月 21 日の市民弓道大会にも参加し、8 射 3 中の成績だった。また、初めて看的係を努め、緊張したが十分楽しめた。

今では、弓道は私にとって生活の一部となり、車で例えればタイヤが 1 本脱輪すれば走れないと同じで、弓道は初心者マークでまだ一人でうまく走れないが、諸先輩や先生方の指導をいただき、これからも稽古を続けて行こうと思う。

一喜一憂

竹下 眸

一年程前は、只々楽しく「弓と矢」と言う良い玩具を与えてもらった様に面白くてたまらない弓道でしたが今年五月に参段を頂いてから悩む事が増えました。

入門してからは、時間が許せば道場通い・・・でしたが、先般二週間程お稽古できない日が続いた後の事、全く思う様な射が出来ません、自分の体でない様な！わずか二年余りの修練では、覚えつつもりに他ならないと言う事を知りました。

審査に合格した時は大変励みになり又前進したいと意欲が湧くのですが、前記の様な体験をするに落ち込み、弓道とはなんと起伏の忙しいもの、又これを顔や態度に出す事無く平然と受け止めなければならないなんて、なんと至難の技であることか。とんでも無い世界に足を突っ込んでしまったと省みる時があります。

しかしその反面もう不思議な魅力に取り付かれているのも事実です。過去の恥曝しな経験も今後の糧とし「転んでもただでは起きない」精神で腹を括ってやるしかないと感じている昨今です。

こんな弟子をゼロから手取り足取り全てボランティアでお稽古を付けて下さる先生や先輩には尊敬の念と感謝の気持ちで一杯です。

参段に合格した翌日、先生から「今日から四段のお稽古ですからね」と言われ、喜んでいる暇も無いことに吃驚しました。でもこれが「弓道」なのですね。

これからも一喜一憂することでしょうが、お稽古に精進し弓道と言う終わり無き「道」に向かって邁進して行きたいと思えます。

参段合格によせて

奥富季乃

19 年度の初心者教室でお世話になって、三年目になりました。高校での経験がありましたが、また弓道ができるようになるとは、思ってもみませんでした。

背中を推して下さった方は弓道経験者で、道場が近いこと、所沢に住んでいることが、私が弓に再会できるきっかけとなりました。

初めはただ楽しくて稽古に通っていましたが、参段の審査申請をしたころから迷い始め、道場に向かう足も重くなりがちでした。

そんな時、稽古の時間を合わせてくれた仲間、「誰でも波があるよ」と経験をお話くださった先輩方、繰り返しご指導いただいた先生方のお陰で参段を合格することができました。有り難うございました。

私の中に残っている言葉があります。講習会の講師の先生から、全体でのお話の時に、「言い訳をするな。やっているつもり、と書いていても出来ていないから注意しているのだから。」と言われました。まさに私の心の中を見透かされているようでした。

そして、先生方に指導されてもうまくいかなくて、「自分は向いていないのではないかしら」と思い始めていた時、先輩から「いろんなこと教えてもらって、そして自分の弓を作っていくんだよ。」と言われました。ふっと肩の力が抜けたような気がして、頑張れる気持ちが湧いてきました。

これからも稽古を重ねてひとつずつ積み重ねていきたいと思います。

皆様、ご指導いただきますよう宜しくお願いいたします。

参段合格感想

内藤丈蔵

私の弓道を始めた動機は、定年退職し時間の余裕が十分あるので、長く続けられる運動をさがしていたところ、ある日の所沢広報誌で弓道の初心者教室があることを知り、63歳で初めて弓を引くことに不安がありました。申込みをしました。

当時の新家指導部長ほか多くの先生方の指導のもとで、1回4時間、5週、計20時間の教室は、悪戦苦闘の連続でしたから、この先続けていかれるのか不安もありましたが、とにかく、もう少し続けてみよう、ということで現在にいたっています。

弓道で苦心していることは、弓手・馬手の手の内、弓反り、膝を活かすこと、残身における弓手、審査での学科とたくさんありますが、練習時の夏の暑さと冬の寒さなどには、苦労しています。

一方、弓道で嬉しかったことといえば審査で合格したときと、弦友会で2度1位になったとき、特に2度目の10射皆中したときでした。

合格した今の気持ちは、当面の目標を参段・合格としていたので、なんとか合格し大変うれしく又ほっとしています。

現在、弓道のほかにもボーリングを週二日楽しんでます。アベレージは170近辺です。

今後ご指導の程よろしく御願いたします。

国際武道文化セミナーに参加して

キース・バクストン

「国際武道文化セミナー」は、(財)日本武道館の主催により、在日外国人武道修行者100名を対象に開催される、21年の歴史を持つセミナーです。

今年3月、例年通り千葉県勝浦市で開催されましたが、市川前理事長のお骨折りにより参加することが出来、得難い経験をしました。

3月6日、大雨の中アクアラインの大渋滞にまきこまれながらも無事会場に着くと、立川の道場でお世話になった石川武夫先生に5年ぶりにばったりお会いしました。驚いた事に自分の事を覚えていて下さり、うれしく思いました。

私はイギリスのウェールズ出身で北九州から来た空手家とイギリス出身で日高から来た剣道家それにオーストラリア出身で千葉市から来た剣道家と一緒に部屋になりました。これから3泊4日のセミナーが始まるのです。

初日の晩、2つの講義を聞きました。武道の歴史と、最近の日本の柔道と空手国際演武大会の報告を聞き、空手の世界における地位がこれまでより2番手になってきているようだとの話でした。

翌朝、高段の指導者により各々の武道のデモンストレーションがありました。相撲力士は驚くほど柔軟で、柔道では儀式用の型、また珍しい銃剣道の型も見ることができました。弓道では飯島正大範士八段と宮城孝吉教士七段による射礼が披露されました。

それぞれのデモンストレーションを見ながら新たに体験する3つの武道を決めるのです。私は剣道と空手と柔道を選びました。

剣道や空手は、相手を打ったりあるいは蹴ったりする武道を経験する初めての機会でした。剣道はかなりきついものでした。空手では先生に型を習った後、日本人の空手チームの何人かと対戦しましたが、私たちが相手を打とうとすると、彼ら

は台風に吹かれたてるてる坊主のようにすばやく舞うようによけるのです。最後に初心者同士で対戦しましたが、弓道家の割にはよくできたと思います。

最後のレッスンは柔道でした。小学校で習った事があるので本当は初めての武道ではありませんでした。20 年前に習った感はずぐよみがえり、手出しをしない“受け”を豆袋のように投げ飛ばしました。

講義は、“日本と外国における武道の精神”と、“なぜ 2010 年中学校武道は必修化されるのか”と続きました。

翌日、我々がそれにつきどう考えるかの全体討論会があり、先生方が自分たちの武道がどのように取り入れられるかについて話してくれました。飯島正大範士は、たいていの中学校に弓道設備が整っている九州を除いて、ほとんどの学校で弓道設備が足りていないと仰っていました。

実技研修では、高段の指導者について普段行っている武道の研修を行いました。飯島正大範士は、行射における勝手の使い方に特に重点を置いて指導されました。会において勝手の親指を反時計回りに働かせる力や、弓牒の中での親指と他の指の働かせ方、勝手のたぐりを防ぐ方法などにつき話して下さいました。特に自分には、甲矢を矢番えした後、乙矢を取り矢する自分のごこちない左手を直してくれました。

研修者たちはみな、今後修練すべき何かや、教えられた技術でさらなる進歩に対する自信を得てセミナーを終えました。

最終日は合気道家でもある私にとって特に面白かったです。古武術の大東流合気柔術を習い現代の合気道と比較することができました。現代の合気道にないいくつかの動きを教わりました。

国際武道文化セミナーは、私のような者にとって、自分と同じような人に会い、母国語で武道を語ることができる得がたい機会です。これまでは所沢の清水昌山先生が、私の会った中で唯一流暢な英語を話す武道家でした。このセミナーは、日本にいながら武道に対する情熱を分かち合い、誤り

を正してもらったり、新しい人々に出会える良い機会です。将来またセミナーに参加してそれについてまた皆さんに話す機会が持てる事を願っています。

∞ お悔やみ ∞

心からご冥福をお祈りします。

・ 3 月 19 日、廣濱 昭先生が逝去されました。享年 74 歳でした。所弓連指導部長を長年務められ、後進の指導に熱心に当たられていました。

・ 8 月 4 日、神谷次雄四段が逝去されました。享年 83 歳でした。8 月 9 日の関東地域連合審査を控え、連日稽古に励まれていた矢先の悲報でした。

・ 10 月 5 日、佐瀬瑞生先生が逝去されました。享年 82 歳でした。所弓連はもとより防衛医大弓道部の指導を熱心にされてきました。

・

∞ ひとこと ∞

新家新会長の発案による、所弓便創刊号をお届けします。会員に親しまれる紙面づくりをモットーに、連盟が目指す「調和」の二文字を大切にしていまいります。

冒頭の誌名「所弓便」は、石川淳子錬士六段に揮毫していただきました。

編集委員 飯島稔凱 小林壽子 小林康則
山口正彦 山口ひろ子

所沢市弓道連盟広報誌 所弓便
発行日 平成 21 年 10 月 31 日
発行者 所沢市弓道連盟
会長 新家 透